

国に言うべきことをハッキリ言う県政。  
県内財界の要求優先ではなく、県民が  
直面する困難や切実な願いを直視する  
県政への大胆な転換めざす。

## 要望した項目（骨子）



←  
要望書の全文は  
こちらをご覧ください



<https://www.jcp-chibakengikai.jp/teigen/>

1. コロナ対策と経済・社会活動の両立  
◆大規模検査、医療・保健所体制強化、  
業者への十分な補償など
2. コロナ禍をのりこえ、安心して暮らし、  
生きる希望が持てる県政  
◆介護、保育、障害者福祉などケアを  
支える。  
◆生活に困っている人・家庭への支援  
◆医療・福祉の充実  
◆非正規から正社員へ  
◆教育予算増額し、学びを保障  
◆中小企業、農林水産業を支援  
◆災害に強い千葉県づくり  
◆大型公共事業の浪費をやめ、消費税  
に頼らない暮らし・福祉の財源確保
3. 気候危機打開に貢献する千葉県に  
◆原発ゼロ、再生可能な自然エネルギーの  
普及
4. ジェンダー平等、だれもが自分らしく  
生きられる千葉県
5. 憲法9条をいかす千葉県へ
6. 県民の声に耳を傾け、県民に開かれ  
た県政

## 229項目を要望しました

日本共産党千葉県議団と同千葉県委員会は11月25日、千葉県知事あてに2022年度県予算編成について「緊急重点要望」を行い、穴澤幸男副知事が応対しました。

来年度予算案は、熊谷俊人知事の全面的な責任のもとで初めて編成されるものです。

# コロナ危機から命を守り 地域経済再生に全力つくす予算に



左から：さいとう和子衆院議員、小倉忠平党  
千葉県委員長、加藤英雄県議、みわ由美県議、  
浅野ふみ子党千葉県副委員長  
手前右：穴澤幸男副知事

## 当面、人口20万人に 一か所の保健所を

副知事：保健所は疲弊。人員や仕事のやり方を専門チームで検討。  
(保健所)強化したい。

## コロナ病床継続して確保を

副知事：臨時医療施設の開設やスタッフ確保などをすすめる。

## 米価暴落 県も買い上げ 生活困窮者への支援に

副知事：飼料米やイベント用で買い上げるなど一生懸命やっていきたい。

## 不要不急な巨大道路の建設 を見直し、暮らしにまわす

副知事：(北千葉道路や第2湾岸道路) 経済政策の面もあり、適時精査をしていく。



## 2022年度県予算要望